

Dell™ S2240L/S2340L モニターのユーザーガイド

[お使いのモニターについて](#)

[モニターの設定](#)

[モニターの操作](#)

[トラブルシューティング](#)

[付録](#)

注意、警告、危険



注意：注意は、コンピューターのより良い使用を助けるための重要な情報を示します。



警告：警告は、もし指示に従わない場合は、ハードウェアに対する損傷またはデータ損失が起こりうることを示します。



危険：危険は器物損壊、怪我、死亡に繋がる可能性を示します。

この文書の情報は事前の通知なく変更することがあります。

© 2012 Dell Inc. All rights reserved.

Dell Inc. の書面による許可なくいかなる方法においても、これら資料の複製は固く禁じられています。

この文章中で使用されている商標は次のとおりです。 *Dell* および *DELL* のロゴは Dell Inc. の商標です。 *Microsoft* および *Windows* は米国内およびその他の国における Microsoft 社の商標または登録商標です。 *ENERGY STAR* は米国環境保護省の登録商標です。 *ENERGY STAR* のパートナーとして Dell Inc. はこの製品が *ENERGY STAR* のエネルギー効率ガイドラインに適合していることを決定しました。

この文書中、その他の商標および商品名は、製品のマークおよび名前を主張する実体を言及するために使われていることがあります。 Dell Inc. は自社以外の商標および商品名に対して、いかなる所有権も主張するものではありません。

モデル **S2240Lc/S2340Lc**

2012年11月 Rev. A01


お使いのモニターについて


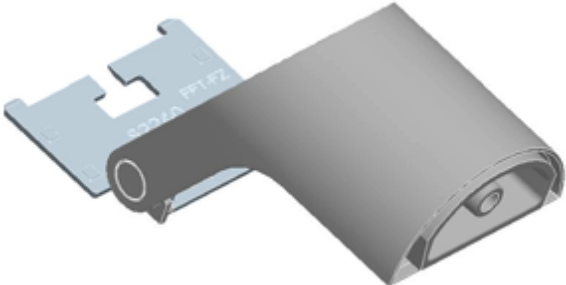
Dell™ S2240L/S2340L モニターのユーザーガイド

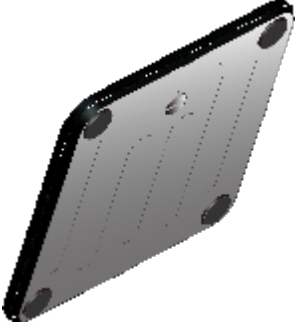
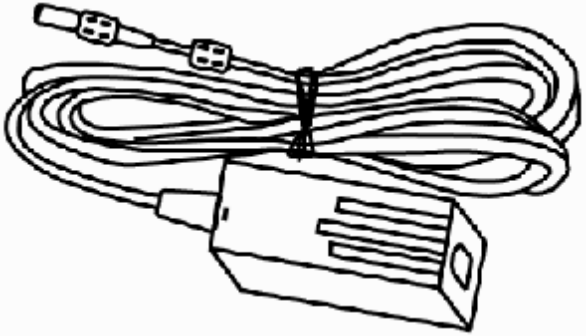
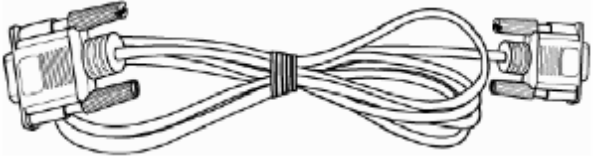
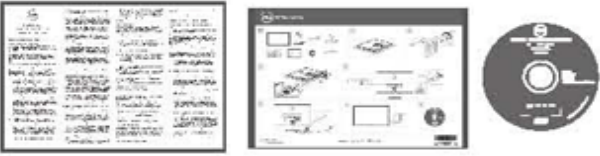
- [パッケージの内容](#)
- [製品の特徴](#)
- [部品とコントロールの識別](#)
- [モニターの仕様](#)
- [プラグアンドプレイ機能](#)
- [LCDモニター品質とピクセルポリシー](#)
- [お手入れのガイドライン](#)

パッケージの内容

モニターは下記で示されるすべてのコンポーネントが同梱されています。すべてのコンポーネントが含まれていることを確認し、何か足りない場合には[Dell™にご連絡](#)下さい。

 **注意：**一部の品目はオプションで、モニターには同梱されていないことがあります。ご使用の国によっては、一部の機能またはメディアが利用できないことがあります。

	<ul style="list-style-type: none">● モニター
	<ul style="list-style-type: none">● スタンドライザー

	<p>スタンド台</p>
	<ul style="list-style-type: none"> • ベルクロストラップ
	<ul style="list-style-type: none"> • 電源ケーブル
	<ul style="list-style-type: none"> • アダプターケーブル
	<ul style="list-style-type: none"> • VGAケーブル
	<ul style="list-style-type: none"> • ドライバーと説明書メディア • 簡単セットアップガイド • 製品情報ガイド

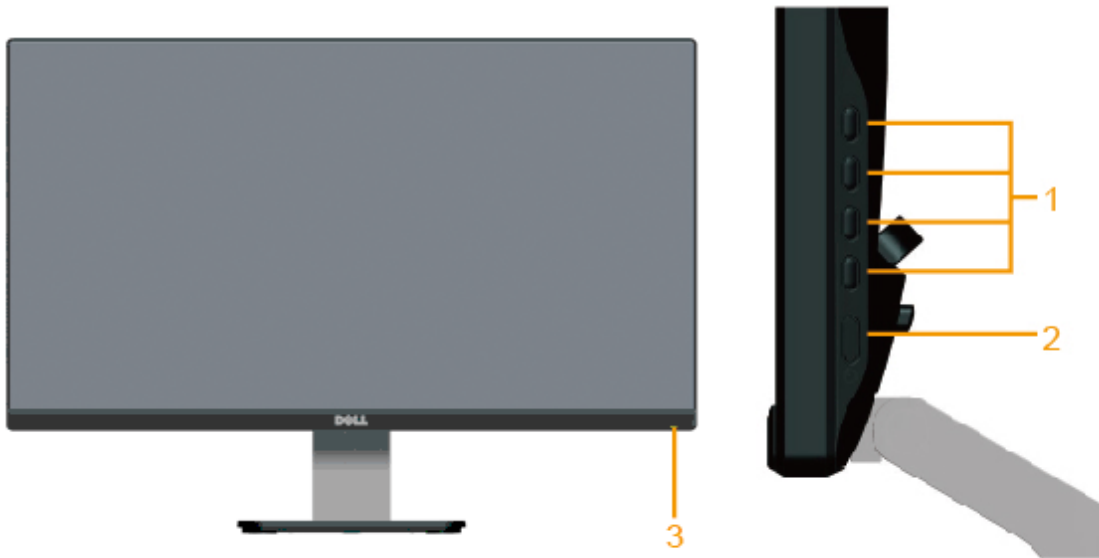
製品の特徴

Dell™ **S2240L/S2340L** 平面パネルディスプレイは、アクティブマトリクス方式、薄膜トランジスタ、液晶ディスプレイです。モニターの特徴は次のとおりです。

- **S2240L**： 54.61 cm（21.5インチ）の表示領域を持つディスプレイです。解像度1,920 x 1,080、さらに低解像度のフルスクリーンをサポートします。
 - **S2340L**： 58.42 cm（23.0インチ）の表示領域を持つディスプレイです。解像度1,920 x 1,080、さらに低解像度のフルスクリーンをサポートします。
 - 広視野角を持ち、座ったり、立った位置からまたは、左右に移動しながらの視聴が可能です。
 - 取り外し可能な台座。
 - プラグアンドプレイ機能（システムでサポートされている場合）
 - 簡単な設定と画面の最適化を行うためのオンスクリーンディスプレイ（OSD）調整。
 - ソフトウェアおよび説明書メディアには情報ファイル（INF）、画像カラーマッチングファイル（ICM）、製品説明書が含まれます。
 - Dellディスプレイマネージャーが含まれます（モニターに付属のCDに含まれます）。
 - セキュリティロックスロット。
 - Dellディスプレイマネージャー機能。
 - ENERGY STAR 準拠。
 - EPEAT™ シルバー 準拠。
 - RoHS 準拠。
-

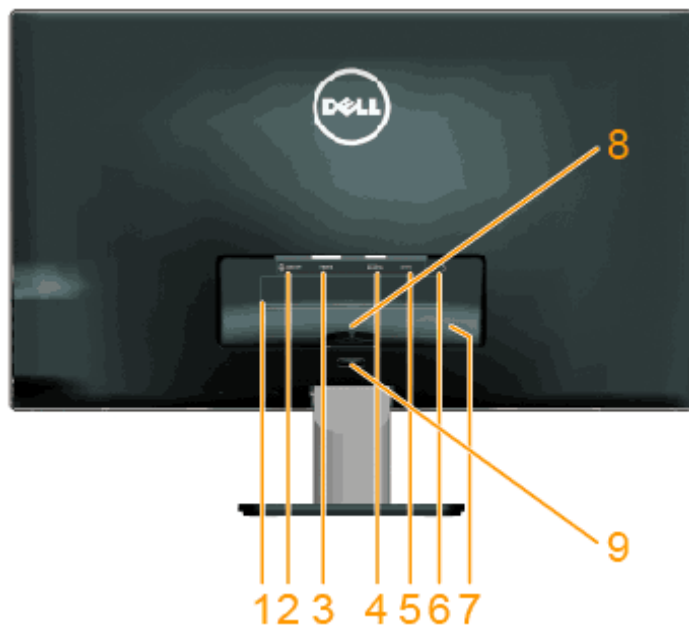
部品とコントロールの識別

前面ビュー



1.	ファンクションボタン (詳細は モニターの操作 を参照下さい)
2.	電源オン/オフボタン
3.	電源LED表示

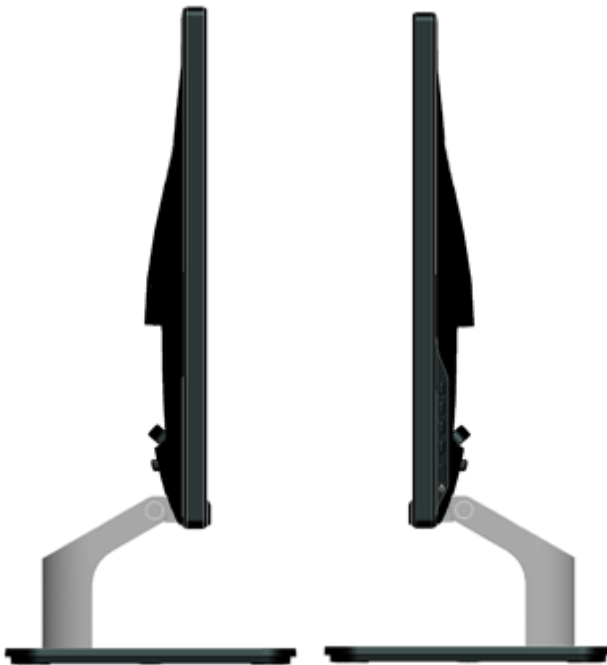
背面ビュー



ラベル	説明	目的
1	規制評価ラベル	規制承認をリストします。
2	オーディオライン出力	スピーカーを接続します。*
3	HDMIコネクタ	コンピューターとモニターをHDMIケーブルを使用して接続します。
4	VGAコネクタ	コンピューターとモニターをVGAケーブルを使用して接続します。
5	アダプターコネクタ	移行のため、12V DCアダプターを使用して、モニターの電源ケーブルを接続することができます。
6	セキュリティロックスロット	モニターを保護するために、スロットを使用してセキュリティロックします。
7	バーコードシリアル番号ラベル	技術サポートを受けるためにDellに連絡する際に、このラベルを参照します。
8	ケーブルクリップ	ケーブル管理用。
9	スタンド取り外しボタン	モニターからスタンドを取り外します。

*オーディオライン出力コネクタでは、ヘッドフォンの利用はサポートしていません。

側面ビュー



左ビュー

右ビュー

底面ビュー



モニターの仕様

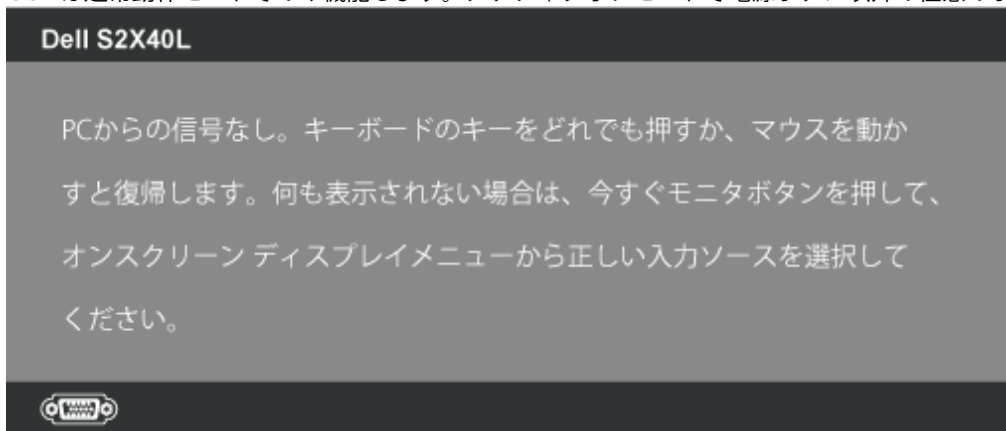
次のセクションでは、様々な電源管理モードおよびお使いのモニターの様々なコネクタのピンアサイン情報を提供します。

電源管理モード

お使いのPCにVESAのDPM準拠ディスプレイカードまたはソフトウェアがインストールされている場合、モニターは使用中でないときには、自動的に消費電源を低減します。これは電源セーブモードです。コンピューターがキーボード、マウス、その他の入力デバイスからの入力を検出すると、モニターは自動的に機能を再開します。次の表は消費電力とこの自動省電力機能の信号を示しています。

VESAモード	水平同期	垂直同期	ビデオ	電源ランプ	電力消費
通常動作	アクティブ	アクティブ	アクティブ	白	最大23W (S2240L) 通常18W (S2240L) 最大24W (S2340L) 通常19W (S2340L)
アクティブオフモード	無効	無効	ブランク	黄色	0.5W以下
スイッチオフ	-	-	-	オフ	0.5W以下

OSDは通常動作モードでのみ機能します。アクティブオフモードで電源ボタン以外の任意のボタンを押すと、次のメッセージが表示されます。



[OSD](#)にアクセスするためにコンピューターとモニターをアクティブにします。



注意： Dell S2240L/S2340LモニターはENERGY STAR®に準拠しています。

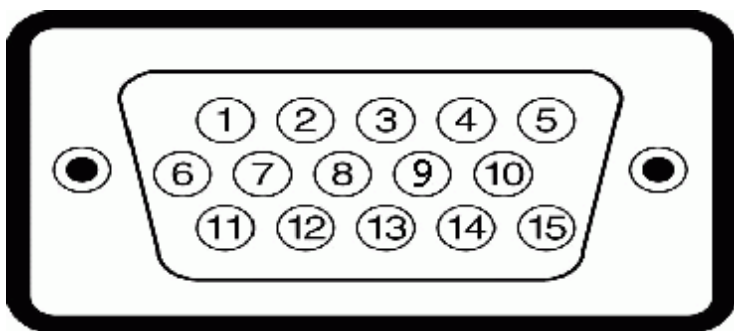


* OFFモードのゼロ電力消費は、モニターからメインケーブルを切断した場合のみ達成できます。

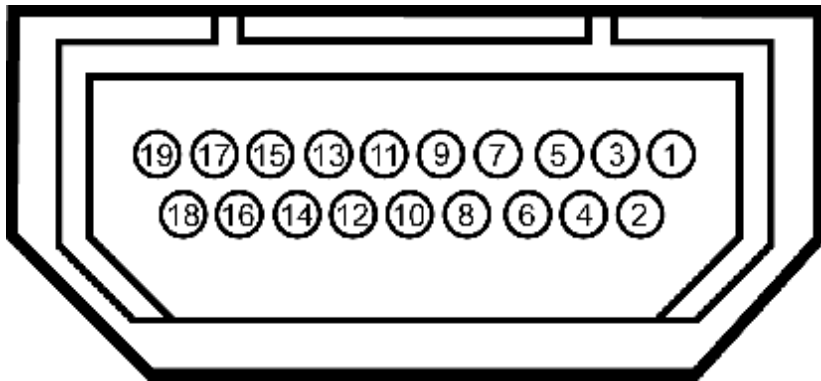
** 最大輝度とコントラストで最大電力消費となります。

ピンアサイン

15ピンD-Subコネクタ



ピン番号	15ピン側面信号ケーブルのモニター側
1	ビデオ赤
2	ビデオ緑
3	ビデオ青
4	GND
5	セルフテスト
6	GND-R
7	GND-G
8	GND-B
9	DDC +5V
10	GND-sync
11	GND
12	DDCデータ
13	H-sync
14	V-sync



HDMI コネクター

ピン番号	接続されたシグナルケーブルの24ピン側
1	T.M.D.S. データ2-
2	T.M.D.S. データ2シールド
3	T.M.D.S. データ2+
4	T.M.D.S. データ1+
5	T.M.D.S. データ1シールド
6	T.M.D.S. データ1-
7	T.M.D.S. データ0+
8	T.M.D.S. データ0シールド
9	T.M.D.S. データ0-
10	T.M.D.S. クロック+
11	T.M.D.S. クロックシールド
12	T.M.D.S. クロック-
13	CEC
14	予備 (非結線)
15	SCL
16	SDA
17	DDC/CECグラウンド
18	+5V電源
19	ホットプラグ検出

プラグアンドプレイ機能

任意のプラグアンドプレイ互換システムにモニターをインストールすることができます。モニターは自動的にコンピューターにディスプレイデータチャンネル (DDC) プロトコルを使用した拡張ディスプレイ識別子データ (EDID) を提供し、システムは自身を構成し、モニター設定を最適化します。ほとんどのモニターのインストールは自動で行われます。必要があれば異なる設定を選択することもできます。

平面パネルの仕様

型番	Dell S2240Lモニター	Dell S2340Lモニター
スクリーンタイプ	アクティブマトリクス - TFT LCD	アクティブマトリクス - TFT LCD
パネルタイプ	IPS	IPS
スクリーン寸法	54.61 cm (21.5インチ) (表示可能画像サイズ21.5インチ)	58.42 cm (23インチ) (表示可能画像サイズ23インチ)
プリセット表示領域： <ul style="list-style-type: none">水平垂直	476.06 mm (18.76インチ) 267.78 mm (11.85インチ)	509.18 mm (20.05インチ) 286.41 mm (11.28インチ)
ピクセルピッチ	0.248 mm	0.265 mm
視野角 <ul style="list-style-type: none">水平垂直	178 °標準値 178 °標準値	178 °標準値 178 °標準値
輝度出力	250cd/m ² (標準値)	250cd/m ² (標準値)
コントラスト比	1,000:1 (標準値)	1,000:1 (標準値)
ダイナミックコントラスト比	8,000,000:1 (標準) *	8,000,000:1 (標準) *
表面コート	ハードコーティング3Hと反射防止	ハードコーティング3Hと反射防止
バックライト	LEDライトバーシステム	LEDライトバーシステム
応答時間	14 ms (通常) オーバーライドで7 ms (通常)	14 ms (通常) オーバーライドで7 ms (通常)
色深度	1670万色	1670万色

色域	82 % (標準値) **	82 % (標準値) **
----	---------------	---------------

* 推定に基づく

** [S2240L/S2340L] 色域 (標準値) はCIE1976 (82 %) とCIE1931 (72 %) テスト標準に基づく。


解像度の仕様

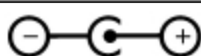
型番	Dell S2240Lモニター	Dell S2340Lモニター
走査範囲		
<ul style="list-style-type: none"> 水平 垂直 	30 kHzから83 kHz (自動) 56Hzから76Hz (自動)	30 kHzから83 kHz (自動) 56Hzから76Hz (自動)
最大プリセット解像度	1,920 x 1,080、60Hz	1,920 x 1,080、60Hz

電氣的仕様

型番	Dell S2240Lモニター	Dell S2340Lモニター
ビデオ入力信号	アナログRGB：0.7V、+/- 5 %、入力インピーダンス75Ω	アナログRGB：0.7V、+/- 5 %、入力インピーダンス75Ω
同期入力信号	水平/垂直分離同期、極性自由TTLレベル、SOG (緑信号に複合同期信号)	水平/垂直分離同期、極性自由TTLレベル、SOG (緑信号に複合同期信号)
AC/DCアダプター*	入力電圧/周波数/電流	デルタアダプターADP-40DD B：100 VACから240 VAC / 50 Hzから60 Hz ± 3 Hz / 1.5 A (最大)、Lite-OnアダプターPA-1041-71：100VACから240VAC / 50Hzまたは60Hz ± 3Hz / 1.2 A (最大)
	出力電圧/電流	出力：12 VDC / 3.33 A
突入電流	120 V：30A (最大) 240V：60 A (最大)	120 V：30A (最大) 240V：60 A (最大)

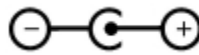
* 認定済み互換AC/DCアダプター：

 **警告：** モニターへの損傷を避けるために、このDellモニター専用設計されたアダプターだけをご使用ください。

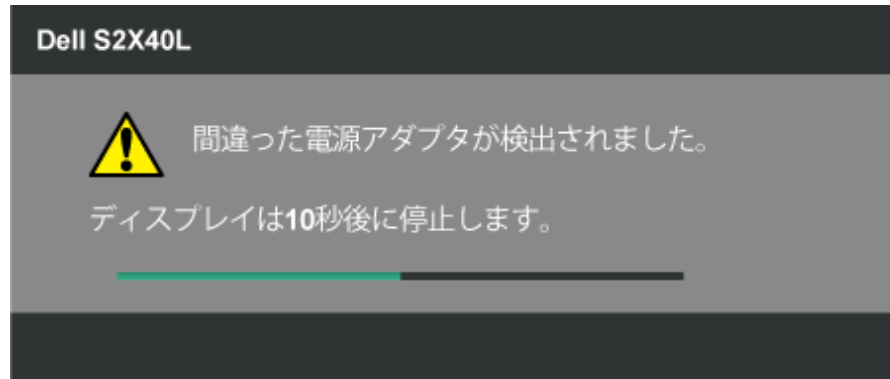
製造メーカー	モデル	極性
Delta	ADP-40DD BA	

Lite-On

PA-1041-71TP-LF



このモニターにはフェイルセーフ機能が搭載され、適合しない電源アダプターがDCソケットに差し込まれると、モニターはシャットダウンします。不正な電源アダプターが使用されていることをモニターが検出すると、次のメッセージが表示されます。



装置への損傷を避けるために、モニターに同梱されていたオリジナルの電源アダプターを使用することを強く推奨します。

プリセットディスプレイモード

次の表は、Dellが保証する画像サイズとセンタリングのプリセットモードを一覧表示したものです。

S2240L :

ディスプレイモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセルクロック (MHz)	同期極性 (水平/垂直)
VESA、720 x 400	31.5	70.0	28.3	-/+
VESA、640 x 480	31.5	60.0	25.2	-/-
VESA、640 x 480	37.5	75.0	31.5	-/-
VESA、800 x 600	37.9	60.0	40.0	+/+
VESA、800 x 600	46.9	75.0	49.5	+/+
VESA、1,024 x 768	48.4	60.0	65.0	-/-
VESA、1,024 x 768	60.0	75.0	78.8	+/+
VESA、1,152 x 864	67.5	75.0	108.0	+/+
VESA、1,280 x 1,024	64.0	60.0	108.0	+/+
VESA、1,280 x 1,024	80.0	75.0	135.0	+/+
VESA、1,920 x 1,080	67.5	60.0	148.5	+/+

S2340L :

--	--	--	--	--

ディスプレイモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセルクロック (MHz)	同期極性 (水平/垂直)
VESA、720 x 400	31.5	70.0	28.3	-/+
VESA、640 x 480	31.5	60.0	25.2	-/-
VESA、640 x 480	37.5	75.0	31.5	-/-
VESA、800 x 600	37.9	60.0	40.0	+/+
VESA、800 x 600	46.9	75.0	49.5	+/+
VESA、1,024 x 768	48.4	60.0	65.0	-/-
VESA、1,024 x 768	60.0	75.0	78.8	+/+
VESA、1,152 x 864	67.5	75.0	108.0	+/+
VESA、1,280 x 1,024	64.0	60.0	108.0	+/+
VESA、1,280 x 1,024	80.0	75.0	135.0	+/+
VESA、1,920 x 1,080	67.5	60.0	148.5	+/+

物理特性

次の表はモニターの物理特性を一覧表示しています。

型番	Dell S2240Lモニター	Dell S2340Lモニター
コネクタタイプ	D-subミニ、青コネクタ HDMI	D-subミニ、青コネクタ HDMI
シグナルケーブルタイプ	アナログ：取り外し可能、D-sub、15ピン、モニターから取り外された状態で出荷されます	アナログ：取り外し可能、D-Sub、15ピン、モニターから取り外された状態で出荷されます
寸法：（スタンドあり）		
<ul style="list-style-type: none"> 高さ 幅 奥行き 	380.28 mm（14.97インチ） 499.10 mm（19.65インチ） 175.80 mm（6.92インチ）	398.90 mm（15.70インチ） 532.20 mm（20.95インチ） 175.80 mm（6.92インチ）
寸法：（スタンドなし）		
<ul style="list-style-type: none"> 高さ 幅 奥行き 	297.60 mm（11.72インチ） 499.10 mm（19.65インチ） 37.80 mm（1.49インチ）	316.20 mm（12.45インチ） 532.20 mm（20.95インチ） 37.80 mm（1.49インチ）

スタンド寸法：		
<ul style="list-style-type: none"> 高さ 幅 奥行き 	137.10 mm (5.40インチ) 175.80 mm (6.92インチ) 175.80 mm (6.92インチ)	137.10 mm (5.40インチ) 175.80 mm (6.92インチ) 175.80 mm (6.92インチ)
重量：		
重量 (パッケージ含む)	4.60 kg (10.14ポンド)	4.95 kg (10.91ポンド)
重量 (組み立てスタンド、ケーブル、アダプター、ドングルを含む)	3.69 kg (8.14ポンド)	3.91 kg (8.62ポンド)
組み立てスタンドの重量	0.60 kg (1.32ポンド)	0.60 kg (1.32ポンド)

環境特性

次の表はモニターの環境特性を一覧表示しています。

型番	Dell S2240Lモニター	Dell S2340Lモニター
温度		
<ul style="list-style-type: none"> 動作 非動作 	0°Cから40°C (32°Fから104°F) 保管： -20°Cから60°C (-4°Fから140°F) 輸送： -20°Cから60°C (-4°Fから140°F)	0°Cから40°C (32°Fから104°F) 保管： -20°Cから60°C (-4°Fから140°F) 輸送： -20°Cから60°C (-4°Fから140°F)
湿度		
<ul style="list-style-type: none"> 動作 非動作 	10 %から80 % (結露なし) 保管： 5%から90 % (結露なし) 輸送： 5 %から90 % (結露なし)	10 %から80 % (結露なし) 保管： 5%から90 % (結露なし) 輸送： 5 %から90 % (結露なし)
高度		
<ul style="list-style-type: none"> 動作 非動作 	最高5,000 m (16,405フィート) 最高12,192m (40,000フィート)	最高5,000 m (16,405フィート) 最高12,192m (40,000フィート)
熱出力	78.43 BTU/時間 (最大) 61.38 BTU/時間 (通常)	81.84 BTU/時間 (最大) 64.79 BTU/時間 (通常)

LCDモニター製造プロセスでは、1つ以上のピクセルが不変状態で固定されてしまうことは珍しくありません。固定されたピクセルは結果として、非常に小さな黒または変色した明るい点として見えます。ピクセルが明るいまま残るのが「ブライトドット」です。ピクセルが黒のまま残るのが「ダークドット」です。ほとんどの場合で、これら固定ピクセルは見え、ディスプレイの品質や使い勝手を損ないません。1-5個の固定ピクセルがディスプレイに存在することは普通であり、許容範囲内です。詳細については、Dellのサポートサイト support.dell.com を参照下さい。

お手入れのガイドライン

モニターのお手入れ

△ **警告：** モニターを清掃する前に、[安全上の注意](#)を読んで、これに従ってください。

△ **警告：** モニターを清掃する前に、コンセントからモニターの電源ケーブルを抜いてください。

モニターの開梱、清掃、取り扱いの際には、次の一覧にある手順に従うことを推奨します。

- 静電防止スクリーンを清掃するには、柔らかい清潔な布を水でわずかに湿らせます。できれば、スクリーン清掃専用のティッシュまたは静電防止コーティング専用の洗剤を使用して下さい。ベンジン、シンナー、アンモニア、研磨クリーナー、圧縮空気は使用しないで下さい。
- プラスチックの清掃には、わずかに湿らせた暖かい布を使用します。乳状のフィルムがプラスチック表面に残ることがあるので、洗剤は使用しないで下さい。
- モニターを開梱する際、白い粉があった場合には、布で拭いて下さい。この白い粉はモニターの出荷時に発生します。
- モニターは注意して取り扱いして下さい。黒い色のモニターは引っ掻くと白い擦り傷が残り、明るい色のモニターより目立ちます。
- モニターの最高画像品質を維持するために、動的に変化するスクリーンセーバーを使用し、使用しないときにはモニターの電源を切って下さい。


[目次に戻る](#)

モニターの設定

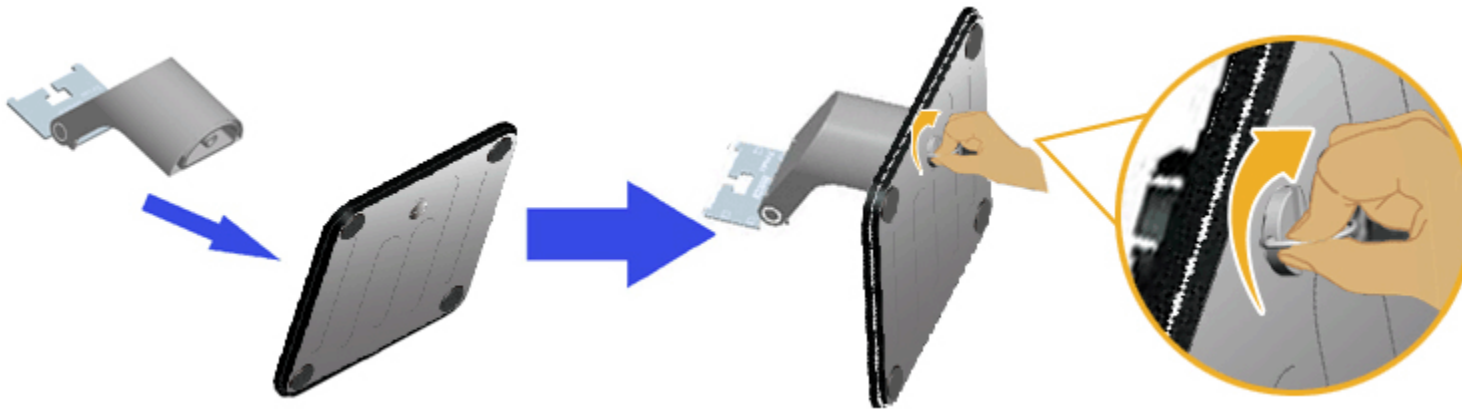
DeLL™ S2240L/S2340Lモニターのユーザーガイド

- [スタンドの取り付け](#)
- [モニターの接続](#)
- [ケーブルの整理](#)
- [モニタースタンドの取り外し](#)

スタンドの取り付け

 **注意：**工場からモニターが出荷される際には、スタンド台とスタンドライザーは分離しています。

1. スタンドライザーをスタンド台に組み立て。



- スタンドライザーをスタンド台に取り付けます。
 - 台にあるネジを時計回りに締めます。
2. 組み立てたスタンドをモニターに取り付けます。



- a. モニターを机の端近くの柔らかい布またはクッションの上に置きます。
- b. モニターの溝と組み立てたスタンドブラケットを合わせます。
- c. 正しくロックされるまでブラケットをモニターに挿入します。

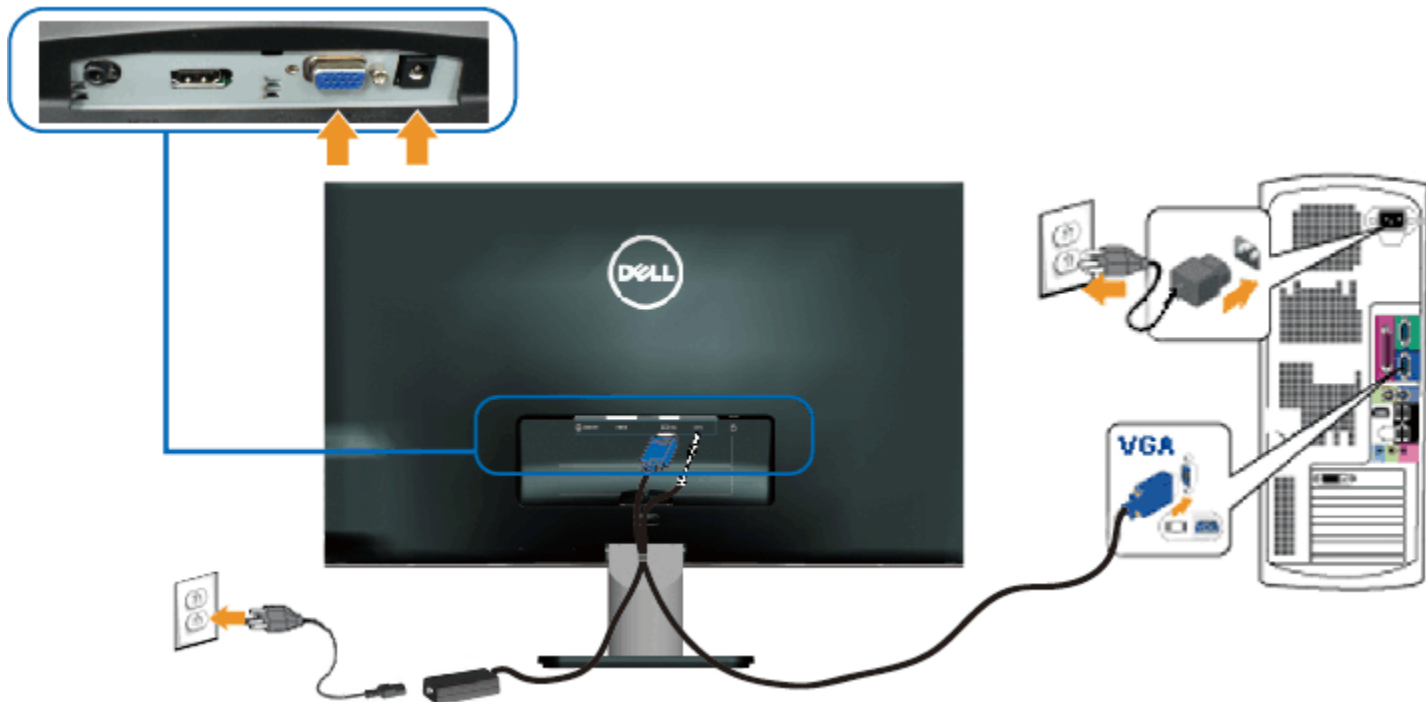
モニターの接続

⚠危険： このセクションの手順を始める前に、[安全上の注意](#)に従って下さい。

モニターをコンピューターに接続するには：

1. コンピューターの電源を切り、電源ケーブルを切断します。
2. 青（アナログVGA）またはHDMIディスプレイコネクタケーブルを、お使いのコンピューターの背面にある対応するビデオポートに接続します。同じコンピューターで、両方のケーブルを使用しないでください。適切なビデオシステムを持つ2つの異なるコンピューターに接続されている場合にのみ、両方のケーブルを使用します。

青いVGAケーブルの接続



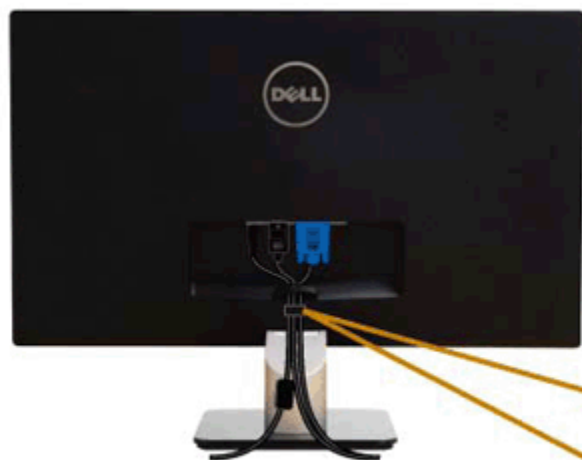
HDMI とモニターの接続



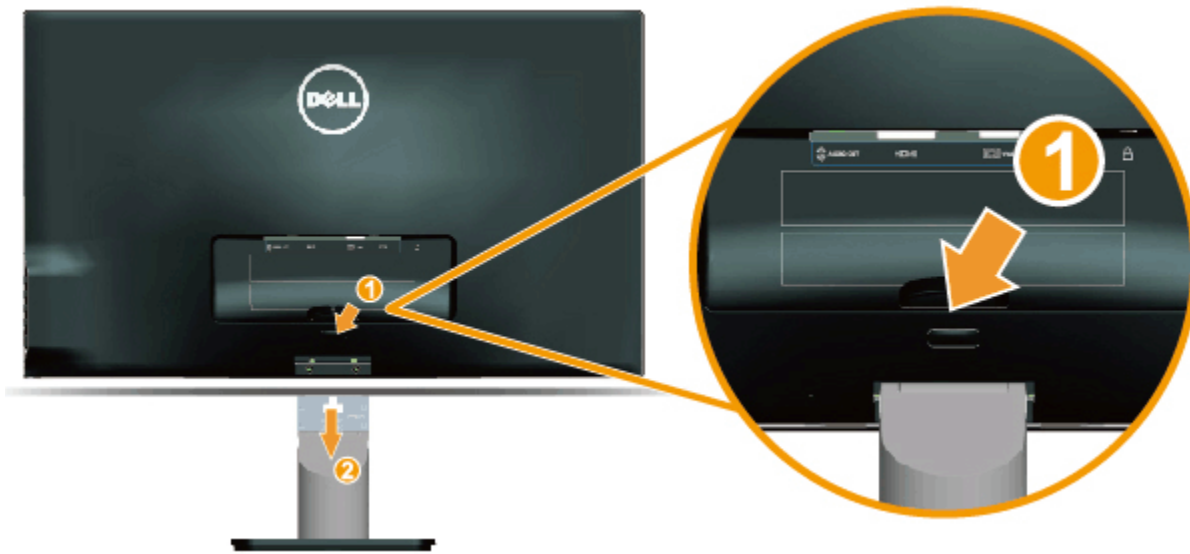
ケーブルの整理

モニターとコンピューターに必要なすべてのケーブルを接続後は、以下に示すようにすべてのケーブルをまとめます。

1. ケーブルクリップにケーブルを入れます。
2. モニターに同梱されているベルクロストラップを使用して、ケーブルを1つにまとめます。



モニタースタンドの取り外し



柔らかい布またはクッションの上にモニターパネルを置いた後、台を取り外すために次のステップを完了します。

1. スタンドの上にあるリリースボタンを押します。
2. リリースボタンを押しながら、モニターからスタンドを取り外します。


[目次に戻る](#)

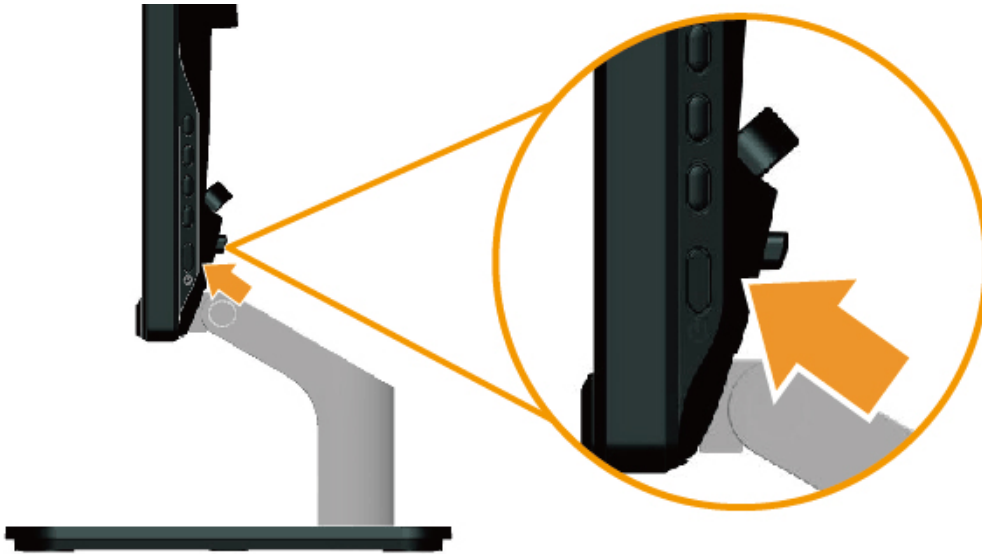
モニターの操作

DeLL™ S2240L/S2340Lモニターのユーザーガイド

- [右側パネルコントロールの使用](#)
- [オンスクリーンディスプレイ \(OSD\) メニューの使用](#)
- [最大解像度の設定](#)
- [傾斜の使用](#)

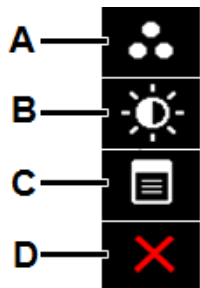
モニターの電源をオン





モニターの電源を入れるには  ボタンを押します。



右側パネルコントロールの使用

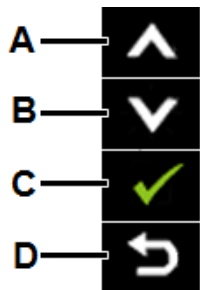
画像の設定を調整するには、モニターの右側にあるキーを使用します。







右側パネルキー		説明
A	 プリセットモード	プリセットカラーモードの一覧から選ぶには、プリセットモードキーを使用します。 OSDメニューの使用 を参照して下さい。
B	 輝度/コントラスト	「輝度」と「コントラスト」コントロールメニューに直接アクセスするには、輝度/コントラストキーを使用します。
C	 メニュー	オンスクリーンディスプレイ (OSD) を開くには、メニューキーを使用します。
D	 終了	メニューおよびサブメニューからオンスクリーンディスプレイ (OSD) を終了するには、終了キーを使用します。

右側パネルキー


画像の設定を調整するには、モニターの右側にある[キーを使用](#)します。




右側パネルキー		説明
A	 上	OSDメニューでアイテムを調節（範囲を広げる）には、上キーを使用します。
B	 下	OSDメニューでアイテムを調節（範囲を狭める）には、下キーを使用します。
C	 OK	選択を確定するにはOKキーを使用します。
D	 戻る	前のメニューに戻るには、戻るキーを使用します。

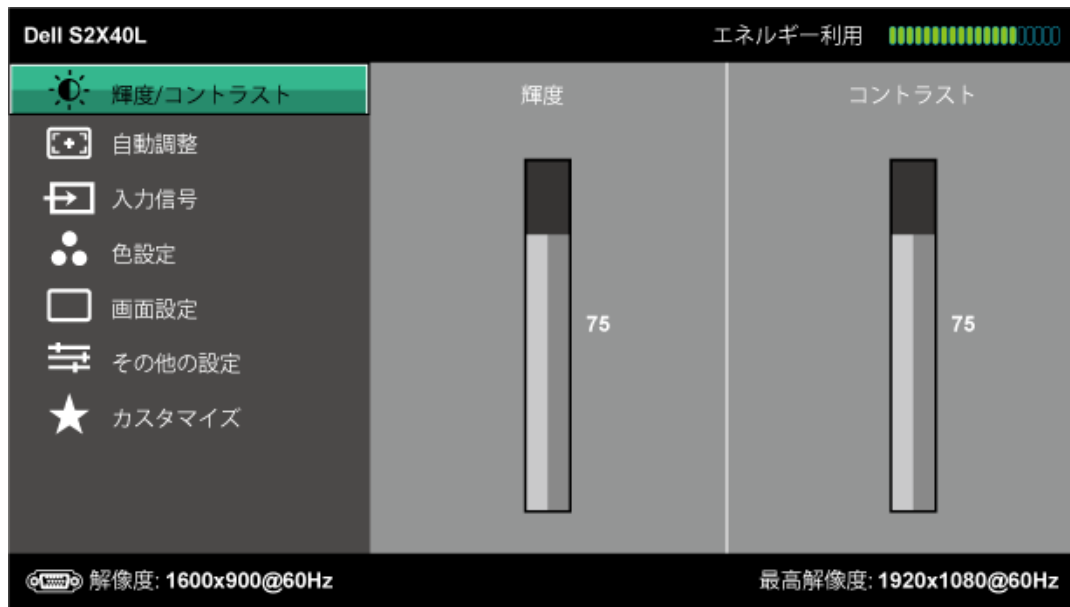
オンスクリーンディスプレイ（OSD）メニューの使用

メニューシステムにアクセス

 **注意：** 設定を変更すると、別のメニューに進んだ場合でも、OSDメニューを終了した場合でも、モニターは自動的にこれらの変更を保存します。設定を変更し、OSDメニューが消えるのを待った場合でも、変更は保存されます。


1. OSDメニューを開き、メインメニューを表示するには、 ボタンを押します。

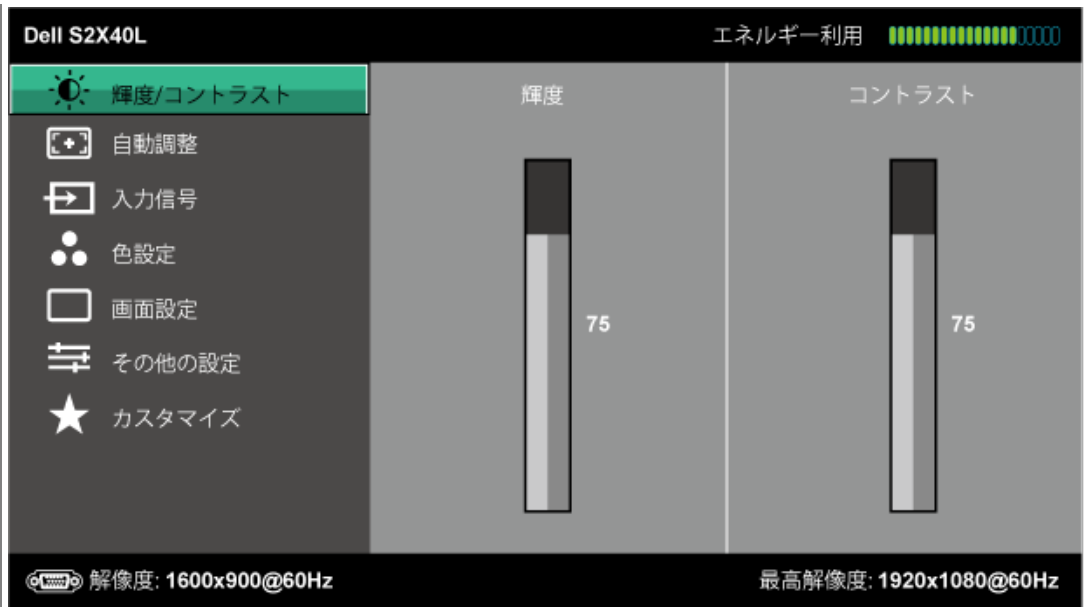
メインメニュー



2. メニューのオプションを切り替えるには▲と▼ボタンを押します。別のアイコンに移動すると、オプション名がハイライトされます。
3. メニューでハイライトされているアイテムを選択するには、→ボタンをもう一度押します。
4. 希望のパラメーターを選択するには▲と▼ボタンを押します。
5. →ボタンを押してサイドバーに入り、メニューのインジケーターに応じて、▲または▼ボタンを使用して変更します。
6. ↶を選択し現在の設定を承認せずに前のメニューに戻るか、✔を押して承認し、前のメニューに戻ります。

下の表は、すべてのOSDメニューオプションとその機能を一覧表示したものです。

アイコン	メニューとサブメニュー	説明
	エネルギー消費	このメーターは、モニターが消費しているエネルギーレベルをリアルタイムで表示します。
	輝度/コントラスト	輝度/コントラストを調整するには、輝度とコントラストメニューを使用します。



輝度

バックライトの明るさまたは輝度を調整することができます。

▲キーを押して輝度を増加させ、▼キーを押して、輝度を下げます（最小0から最大100まで）。

コントラスト

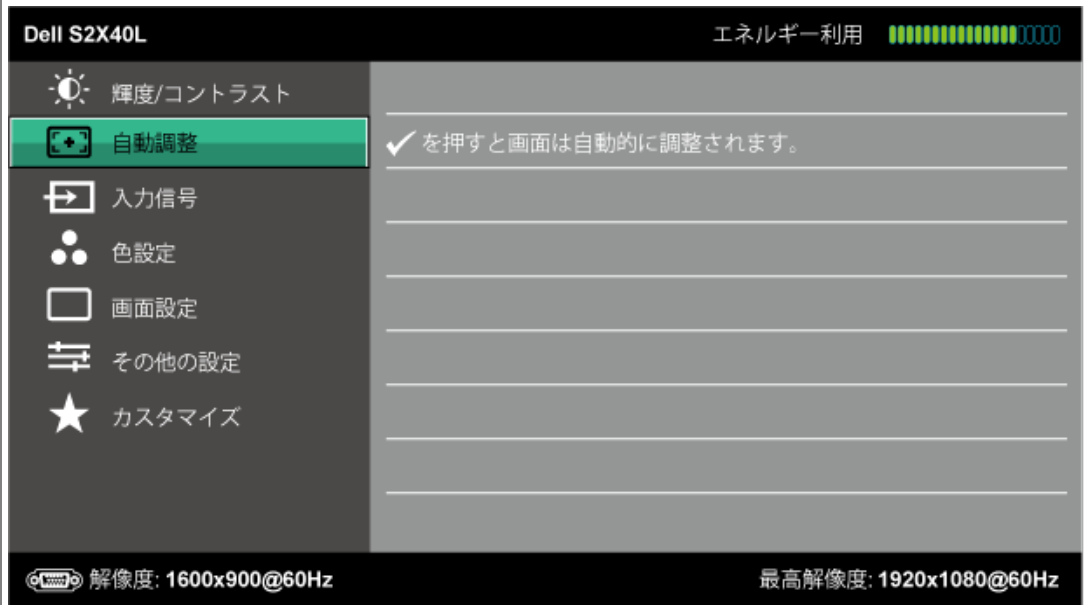
コントラスト、またはモニタースクリーン上の暗さと明るさの差の程度を調整できます。最初に輝度を調整し、さらに調整が必要な場合にのみコントラストを調整します。

▲キーを押してコントラストを増加させ、▼キーを押して、コントラストを下げます（最小0から最大100まで）。



自動調整

このキーは自動設定と調整メニューに使用します。現在の入力に対するモニターの自己調整として、次のダイアログが黒い画面に表示されます。



自動調整中…

自動調整は、入力ビデオ信号に対するモニターの自己調整を可能にします。自動調整を使用後、画像設定からピクセルクロック（粗い）とフェーズ（細かい）コントロールを使用して、モニターをさらに調整できます。

注意： アクティブなビデオ入力信号がないまたはケーブルが接続されてない状態では、ボタンを押しても自動調整はできません。

入力信号

モニターに接続された異なるビデオ信号間を選択するには、入力信号メニューを使用します。



自動選択

利用可能な入力信号をスキャンするには自動選択を選択します。

VGA

アナログ（VGA）コネクタを使用している場合は、**VGA**入力を選択します。→を押して、VGA入力ソースを選択します。

HDMI

デジタル（HDMI）コネクタを使用している場合は、**HDMI**入力を選択します。→を押して、HDMI入力ソースを選択します。

色設定

モニターの色を設定を調整するには、色設定メニューを使用します。



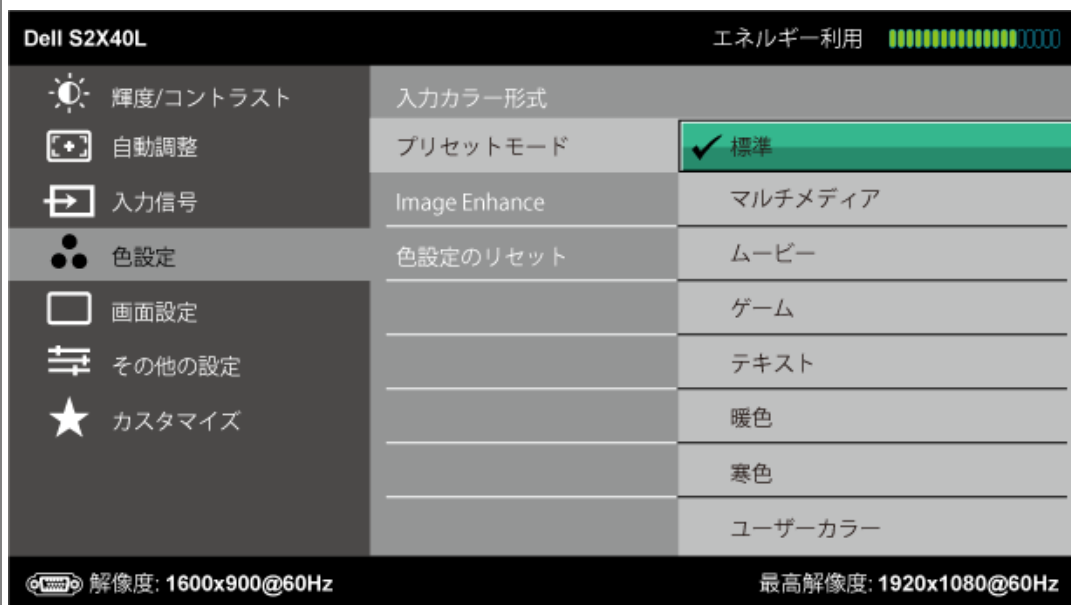
入力カラー形式

ビデオ入力モードを以下に設定可能です。

- **RGB**： モニターがHDMIケーブルまたはHDMI-DVI変換アダプターを使用してコンピューターやDVDプレイヤーと接続されている場合に、このオプションを選択します。
- **YPbPr**： お使いのDVDプレイヤーがYPbPr出力のみをサポートしている場合には、このオプションを選択します。

プリセットモード

プリセットカラーモードの一覧から選択することができます。



- **標準**： モニターのデフォルトカラー設定を読み込みます。これはデフォルトのプリセットモードです。
- **マルチメディア**： マルチメディアアプリケーション用のカラー設定を読み込みます。
- **ムービー**： 映画に適したカラー設定を読み込みます。

- ゲーム：ほとんどのゲームアプリケーションに適したカラー設定を読み込みます。
- テキスト：オフィス環境に適したカラー設定を読み込みます。
- 暖色：色温度を上げます。画面は赤/黄色の色合いを持つ暖かい表示になります。
- 寒色：色温度を下げます。画面は青の色合いを持つ涼しい表示になります。
- ユーザーカラー：手でカラー設定を調整することができます。▲と▼キーを押して、赤、緑、青の値を調整し、独自のプリセットカラーモードを作成します。

映画プリセットモードで：



色相

画像の肌の色合いを調整できます。▲または▼を使用して、色合いを0-100で調整します。

彩度

画像の彩度を調整できます。▲または▼を使用して、彩度を0-100で調整します。

デモモード

通常と拡張のモニター表示の違いを確認するために、デモモードを起動することができます。

Image Enhance

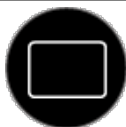
この機能は、画像の輪郭を強調します。

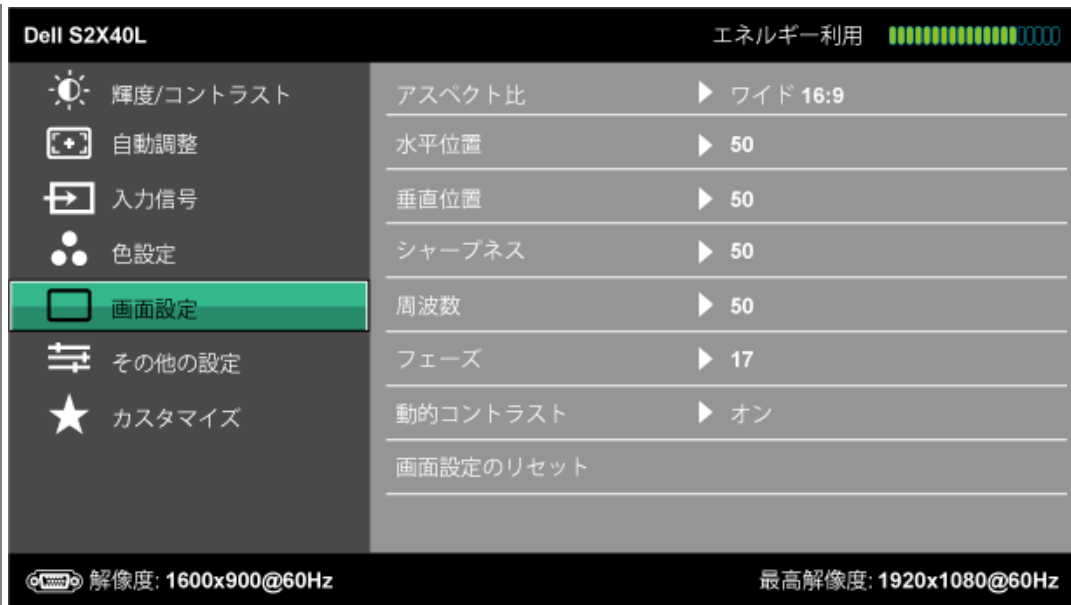
色設定のリセット

お使いのモニターのカラー設定を工場出荷時設定にリセットします。

画面設定

モニターのディスプレイ設定を調整するには、ディスプレイ設定を使用します。





アスペクト比

画像比をワイド16:9、4:3、または5:4に調整します。

注意：最大プリセット解像度1920 x 1080では、ワイド16:9調整は要求されません。

水平位置

▲または▼ボタンを使用して、画像の左右を合わせます。最小は0 (-) です。最大は100 (+) です。

垂直位置

▲または▼ボタンを使用して、画像の上下を合わせます。最小は0 (-) です。最大は100 (+) です。

シャープネス

これは画像をシャープまたはソフトにする機能です。▲または▼を使用して、シャープネスを0-100で調整します。

周波数

フェーズとピクセルクロック調整で、モニターを好みに調整できます。▲または▼ボタンを使用して、最高の画像品質に調整します。

フェーズ

フェーズ調整を使用して満足な結果が得られないときは、ピクセルクロック（粗い）調整を使用し、その後にフェーズ（細かい）をもう一度使用します。

動的コントラスト

コントラストレベルを向上させ、よりシャープで、より詳細な画像品質を可能にします。

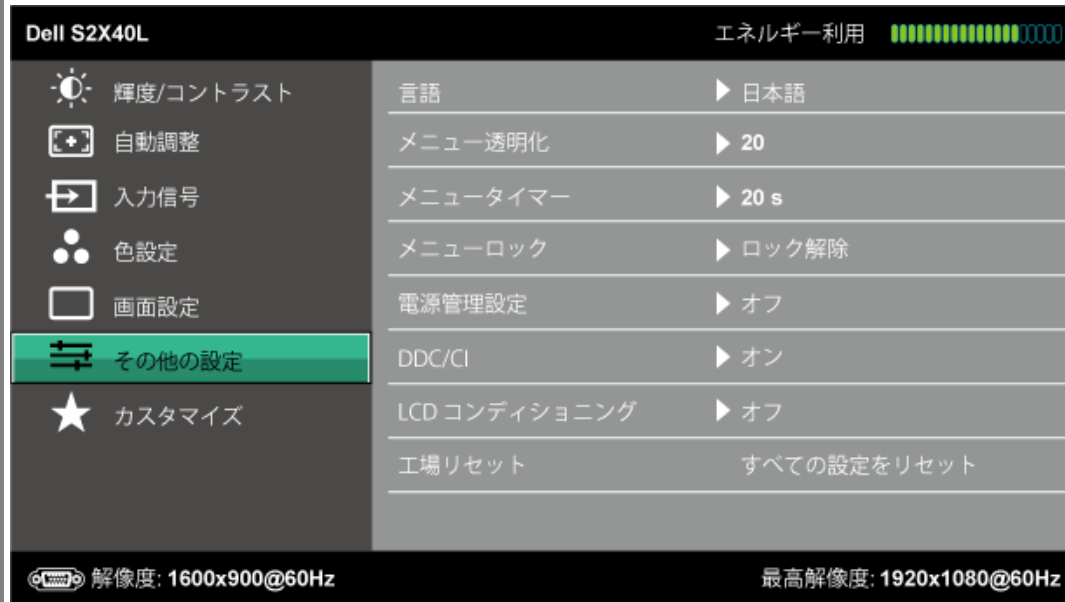
注意：エネルギースマートモードでは、ダイナミックコントラストは利用できません（グレーアウトされています）。

ディスプレイ設定
のリセット


画面設定のリセット

その他の設定

OSDの言語、画面にメニューが残る時間など、OSD設定を調整するにはこのオプションを選択します。



言語	OSDの表示は、次の6つの言語から1つを設定することができます。英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、簡体中国語、日本語。
メニュー透明化	OSDの背景を不透明から透明に調整できます。
メニュータイマー	モニターのキーを押した後、OSDがアクティブで残される時間を設定できます。 ▲と▼キーを使用して、スライダーを1秒刻みで5-60秒で調整します。
メニューロック	ユーザーが調整にアクセスすることを制御します。ロックが選択されている場合、ユーザーは調整できません。すべてのボタンはロックされています。 注意： ロック機能：ソフトロック（OSDメニューから）またはハードロック（電源ボタンの上のボタンを10秒間押したまま）のどちらか ロック機能：ハードロックのみ（電源ボタンの上のボタンを10秒間押したまま）
電源管理設定	ダイナミック輝度アクティベート済み（表示されている画像が、明るい部分を多く含む場合に、画面の明るさレベルを自動で下げるダイナミック輝度機能）。
DDC/CI	DDC/CI（ディスプレイデータチャンネル/コマンドインターフェイス）はお使いのコンピューターのソフトウェアが輝度やカラーバランスなどのモニター表示設定を調整することを可能にします。

Dell S2X40L エネルギー利用 

輝度/コントラスト	言語
自動調整	メニュー透明化
入力信号	メニュータイマー
色設定	メニューロック
画面設定	電源管理設定
その他の設定	DDC/CI <input checked="" type="checkbox"/> オン
★ カスタマイズ	LCD コンディショニング <input type="checkbox"/> オフ
	工場リセット

解像度: 1600x900@60Hz 最高解像度: 1920x1080@60Hz



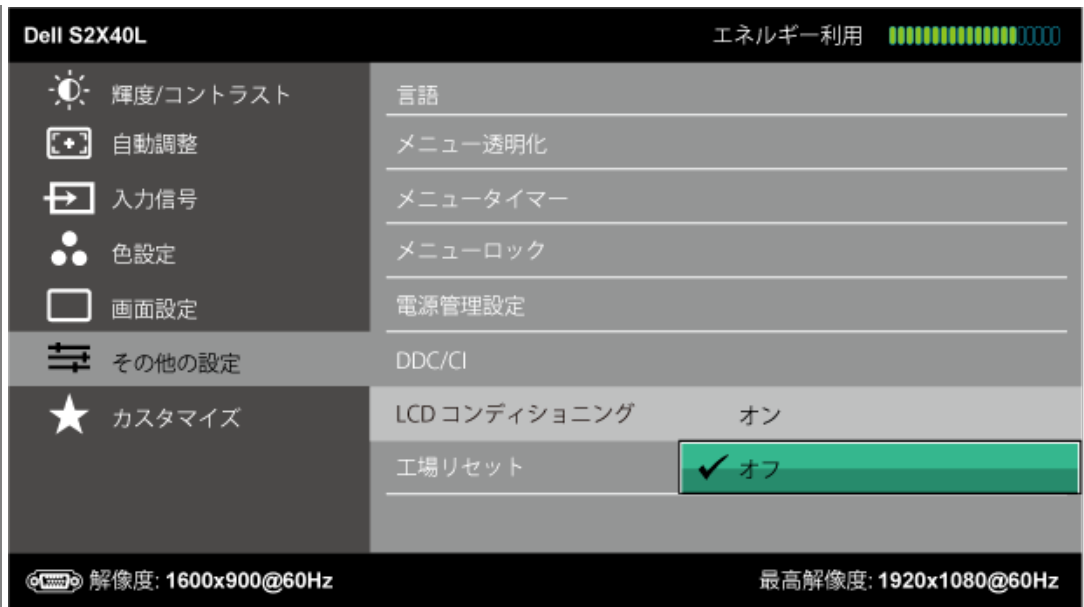
有効（デフォルト）： モニターのパフォーマンスを最適化し、より優れたカスタマー体験を提供します。
 無効： DDC/CIオプションを無効にすると、次のメッセージが画面に表示されます。

Dell S2X40L

PC アプリケーションを使用してディスプレイ設定を 調整する機能は無効になります。
 DDC/CI機能を無効にしますか？

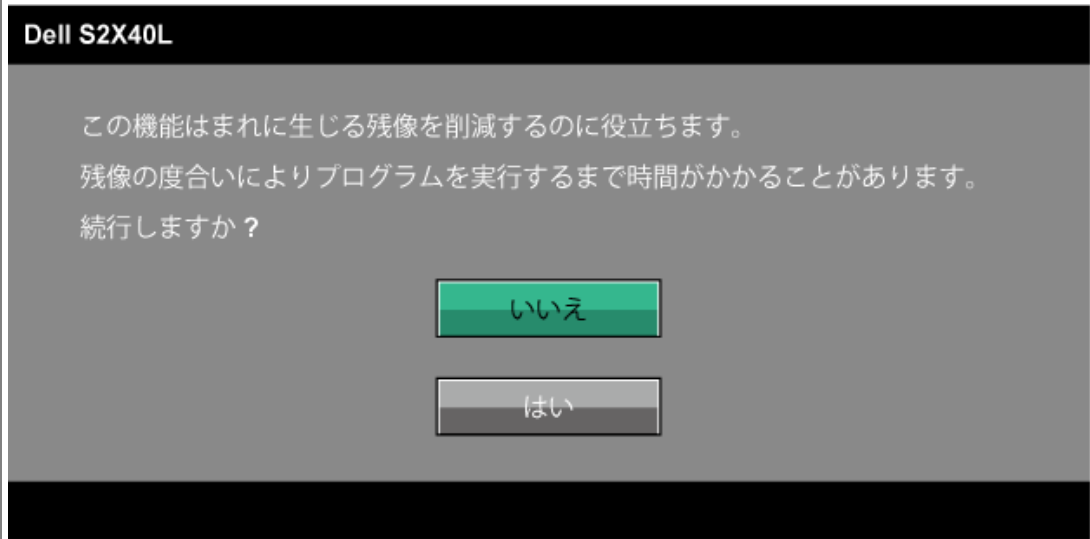
LCDコンディショニング

この機能は残像の軽微な問題を低減することを助けます。



モニター上に像が貼り付いているように見えるときは、**LCD**コンディショニングを選択し、残像を除去することを助けます。LCDコンディショニング機能の使用には、少し時間がかかります。LCDコンディショニング機能では、残像の程度が重大なものや焼き付きは除去できません。
注意：LCDコンディショニングは残像の問題が存在する場合のみ使用してください。

ユーザーがLCDコンディショニングの「有効」を選択すると、下の警告メッセージが表示されます。



工場リセット

すべてのOSD設定を工場出荷初期値にリセットします。

カスタマイズ

このオプションを選択して、2つのショートカットキーを設定可能です。



Dell S2X40L エネルギー利用

☀️ 輝度/コントラスト	ショートカットキー1	▶️ プリセットモード
📐 自動調整	ショートカットキー2	▶️ 輝度/コントラスト
📶 入力信号	カスタマイズのプリセット	
🎨 色設定		
🖥️ 画面設定		
⚙️ その他の設定		
★ カスタマイズ		

解像度: 1600x900@60Hz 最高解像度: 1920x1080@60Hz



ショートカットキー1

ユーザーは「プリセットモード」、「輝度/コントラスト」、「自動調整」、「入力ソース」、「アスペクト比」から選択し、ショートカットキーとして設定できます。

Dell S2X40L エネルギー利用

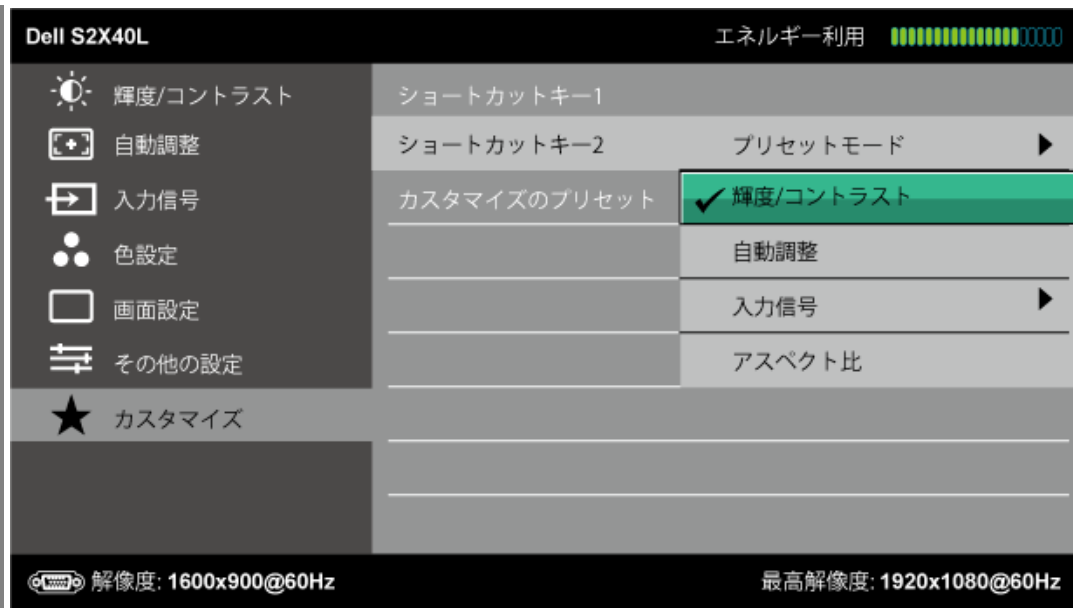
☀️ 輝度/コントラスト	ショートカットキー1	✓️ プリセットモード ▶️
📐 自動調整	ショートカットキー2	輝度/コントラスト
📶 入力信号	カスタマイズのプリセット	
🎨 色設定	自動調整	
🖥️ 画面設定	入力信号 ▶️	
⚙️ その他の設定	アスペクト比	
★ カスタマイズ		

解像度: 1600x900@60Hz 最高解像度: 1920x1080@60Hz



ショートカットキー2

ユーザーは「プリセットモード」、「輝度/コントラスト」、「自動調整」、「入力ソース」、「アスペクト比」から選択し、ショートカットキーとして設定できます。

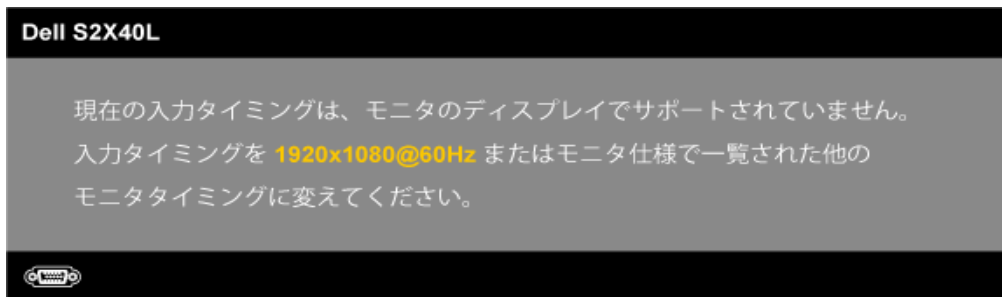


カスタマイズのプリセット

ショートカットキーをリセットし、デフォルト設定に戻すことができます。

OSD警告メッセージ

モニターが特定の解像度モードをサポートしない場合、次のメッセージが表示されます。



これはモニターがコンピューターから受け取る信号を同期できないことを意味しています。このモニターが対応している水平および垂直周波数については[モニターの仕様](#)を参照下さい。推奨するモードは1920 x 1080です。

エネルギースマートまたはダイナミックコントラスト機能が有効な場合（ゲームまたは映画のプリセットモードの場合）、手動輝度調整は無効です。

Dell S2X40L

輝度の手動調整を可能にするために、電源管理設定/動的コントラストをオフにします。
続行しますか？

いいえ

はい

DDC/CI機能を無効にする前に、次のメッセージが表示されます。

Dell S2X40L

PCアプリケーションを使用してディスプレイ設定を調整する機能は無効になります。
DDC/CI機能を無効にしますか？

いいえ

はい

モニターが省電力モードに入る際には、次のメッセージが表示されます。

Dell S2X40L

パワーセービング



[OSD](#)にアクセスするには、コンピューターをアクティブにし、モニターを起動します。

電源ボタン以外の任意のボタンを押すと、選択した入力に応じて、次のメッセージが表示されます。

Dell S2X40L

PCからの信号なし。キーボードのキーをどれでも押すか、マウスを動かすと復帰します。何も表示されない場合は、今すぐモニターボタンを押して、オンスクリーン ディスプレイメニューから正しい入力ソースを選択してください。



VGAまたはHDMIケーブルが接続されていない場合、下に示されるフローティングダイアログボックスが表示されます。この状態が続いた場合、モニターは5分後に省電力モードに入ります。

Dell S2X40L



VGAケーブルなし

ディスプレイは5分以内に省電力モードに入ります。



Dell S2X40L



HDMIケーブルなし

ディスプレイは5分以内に省電力モードに入ります。



または

詳細情報については、[問題の解決](#)を参照下さい。

最大解像度の設定

モニターを最大解像度に設定するには：

Windows XPの場合：

1. デスクトップを右クリックし、プロパティを選択します。
2. 設定タブを選択します。
3. 画面の解像度を**1920 x 1080**に設定します。
4. **OK**をクリックします。

Windows Vista®、Windows® 7、Windows® 8：

1. Windows® 8の場合のみ、クラシックデスクトップに切替えるために、デスクトップタイルを選択します。
2. デスクトップを右クリックし、画面の解像度をクリックします。
3. 画面の解像度のドロップダウンリストをクリックし、**1920 x 1080**を選択します。
4. **OK**をクリックします。

1920 x 1080のオプションが見つからない場合、グラフィックドライバーを更新する必要があるかも知れません。お使いのコンピューターによって、次の手順の1つを完了します。Dellデスクトップまたはポータブルコンピューターをお使いの場合：

- support.dell.comに行き、サービスタグを入力し、グラフィックカード用の最新のドライバーをダウンロードします。

Dell以外のコンピューター（ポータブルまたはデスクトップ）をお使いの場合：

- お使いのコンピューターのサポートサイトに行き、最新のグラフィックドライバーをダウンロードします。

- 。お使いのグラフィックカードのWebサイトに行き、最新のグラフィックドライバーをダウンロードします。
-

傾斜の使用

傾斜

組み立てスタンドを使うと、一番見やすい角度にモニターを傾けることができます。



 **注意：**工場からモニターが出荷される際には、スタンド台は取り外されています。

[目次に戻る](#)

トラブルシューティング

Dell™ S2240L/S2340Lモニター

- [セルフテスト](#)
- [ビルトイン診断](#)
- [店頭デモ](#)
- [共通の問題](#)
- [製品固有問題](#)

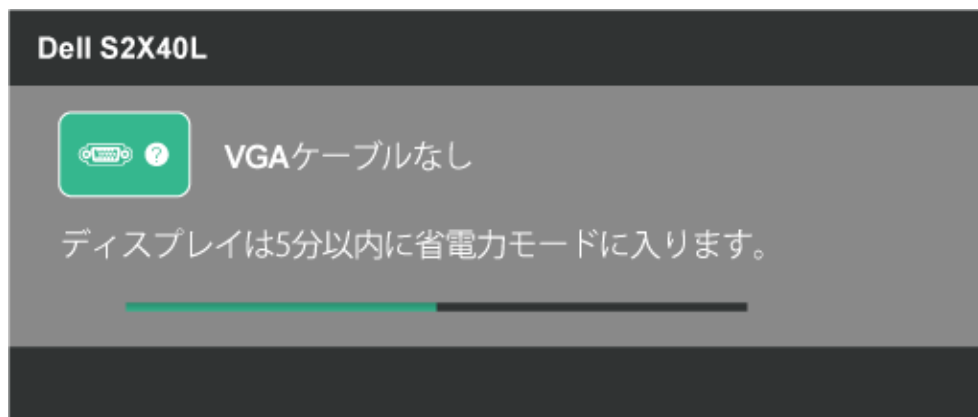
⚠危険： このセクションの手順を始める前に、[安全上の注意](#)に従って下さい。

セルフテスト

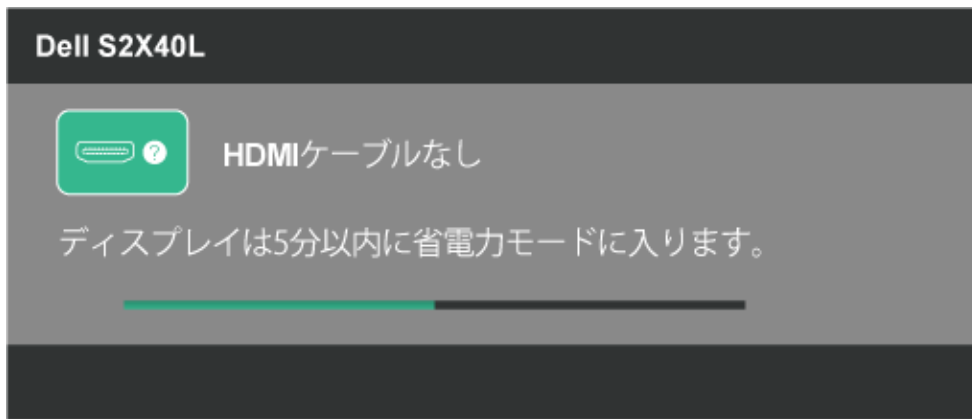
モニターには、お使いのモニターが正しく機能しているかをチェックできるセルフテスト機能があります。モニターとコンピューターが正しく接続されているにもかかわらず、モニター画面が黒いままの場合は、次のステップを実行し、モニターのセルフテストを実行して下さい。

1. コンピューターとモニターの両方の電源を切ります。
2. コンピューターの裏側からビデオケーブルを抜きます。セルフテスト操作を正常に行うために、コンピューターの背後からデジタル（黒いコネクター）とアナログ（青コネクター）の両方のケーブルを外します。
3. モニターの電源を入れます。

モニターがビデオ信号を感知せず、正しく動作する場合には、（黒色の背景に）フローティングダイアログボックスが画面に表示されるはずですが、セルフテストモードの間、電源LEDは白のまま点灯します。また、選択した入力に応じて、下に示されるダイアログの1つが、画面をスクロールし続けます。



または




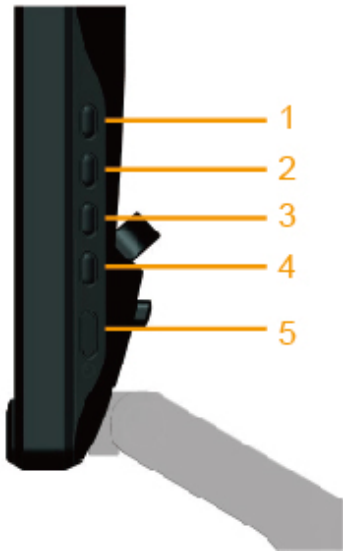
4. このボックスは、ビデオケーブルが切断または破損した場合にも、通常のシステム操作時に表示されます。この状態が続いた場合、モニターは5分に省電力モードに入ります。
5. モニターの電源を切り、ビデオケーブルを再接続します。次に、コンピューターとモニターの両方の電源を入れます。

先の手順を使用しても、モニター画面がブランクのままの場合、モニターは正しく機能していますので、ビデオコントローラーとコンピューターをチェックして下さい。

ビルトイン診断

モニターはビルトイン診断ツールを持ち、画面の異常がモニターに内在する問題なのか、コンピューターやビデオカードの問題なのかを同定することに役立ちます。

 **注意：** ビデオケーブルが抜かれ、モニターはセルフテストモードの場合のみ、ビルトイン診断を実行することができます。



ビルトイン診断を実行するには：

1. 画面が汚れていないことを確認します（画面の表面に埃がないこと）。
2. コンピューターまたはモニターの裏側からビデオケーブルを抜きます。モニターはセルフテストモードに入ります。
3. 右側パネルのボタン1とボタン4を同時に押し、2秒間押したままにします。灰色の画面が表示されます。

4. 注意して画面の異常を調べます。
5. 右側パネルのボタン4をもう一度押します。画面の色が赤に変わります。
6. ディスプレイに異常がないか調べます。
7. ステップ5と6を繰り返し、緑、青、黒、白、テキスト画面で表示を調査します。テキスト画面が現れると、テストは完了です。終了するには、もう一度ボタン4を押します。

ビルトイン診断ツールを使用して画面の異常を検出できない場合、モニターは正常に機能しています。ビデオカードとコンピューターを調べて下さい。

店頭デモ

店頭OSDモードに入るにはすべてのケーブルを取り外します。モニターは「オン」モードに入ります。「メニュー」(ボタン4)と「上」(ボタン2)を5秒間押したままにします。

店頭OSDモードから出るにはデモの間に電源が切れる場合には、電源ボタンを一度押して、電源が復帰した後にデモは再開されます。

共通の問題

次の表の内容は、起こりうるモニターの問題と、可能な解決策についての一般情報です。

一般的な症状	何が発生するか	可能な解決策
ビデオなし/電源LEDがオフ	映像なし	<ul style="list-style-type: none"> • モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。 • 他の電子機器を使用して、電源コンセントが正しく機能していることを確認します。 • 電源ボタンが完全に押されていることを確認します。
ビデオなし/電源LEDがオン	画像または輝度がない	<ul style="list-style-type: none"> • OSDから輝度とコントラストコントロールを上げます。 • モニターのセルフテスト機能チェックを実行します。 • ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。 • 入力ソースの選択メニューで、正しい入力ソースが選択されているか確認します。 • ビルトイン診断を実行します。
焦点がおかしい	画像がぼやけたり霞んだり、ゴーストが発生している	<ul style="list-style-type: none"> • OSDで自動調整を実行します。 • OSDからフェーズとピクセルクロックコントロールを調整します。 • ビデオ延長ケーブルを取り除きます。 • モニターを工場出荷時設定にリセットします。 • ビデオ解像度を正しいアスペクト比 (16:9) に変更します。
揺れ/不安定なビデオ	画像が波打ったり、微妙にぶれる	<ul style="list-style-type: none"> • OSDで自動調整を実行します。 • OSDからフェーズとピクセルクロックコントロールを調整します。 • モニターを工場出荷時設定にリセットします。 • 環境要因をチェックします。 • モニターを移動させ、別の部屋でテストします。
ピクセル抜け	LCDスクリーンにスポットがあります。	<ul style="list-style-type: none"> • 電源を入れ直します。 • ピクセルが永久的に抜けているのは、LCD技術では当然起こりうる欠陥です。


		Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dellサポートサイト support.dell.com を参照して下さい。
常時点灯ピクセル。	LCDスクリーンに明るいスポットがあります。	<ul style="list-style-type: none"> 電源を入れ直します。 ピクセルが永久的に抜けているのは、LCD技術では当然起こりうる欠陥です。 <p>Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dellサポートサイト support.dell.comを参照して下さい。</p>
輝度の問題	画像が暗すぎるまたは明るすぎる	<ul style="list-style-type: none"> モニターを工場出荷時設定にリセットします。 OSDで自動調整。 OSDで輝度とコントラストコントロールを調整します。
幾何学的歪み	画面が正しく中央にない	<ul style="list-style-type: none"> モニターを工場出荷時設定にリセットします。 OSDで自動調整。 OSDで輝度とコントラストコントロールを調整します。 <p>注意：「HDMI」の使用時は、位置調整は利用できません。</p>
水平/垂直ライン	画面に1本以上の線があります。	<ul style="list-style-type: none"> モニターを工場出荷時設定にリセットします。 OSDで自動調整を実行します。 OSDからフェーズとピクセルロックコントロールを調整します。 モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、これらの線がセルフテストモードでも存在するかどうか確かめます。 ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。 <p>注意：「HDMI」の使用時は、ピクセルロックとフェーズ調整は利用できません。</p>
同期の問題	画面が乱雑または乱れている	<ul style="list-style-type: none"> モニターを工場出荷時設定にリセットします。 OSDで自動調整を実行します。 OSDからフェーズとピクセルロックコントロールを調整します。 モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、これらの乱れた画面がセルフテストモードでも現れるかどうか確かめます。 ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。 コンピューターをセーフモードで再起動します。
安全に関連する問題	煙または火花が見える	<ul style="list-style-type: none"> 問題解決のあらゆる手段を実行してはいけません。 Dellにすぐにご連絡下さい。
時々とぎれる問題	モニターがオン/オフの不調	<ul style="list-style-type: none"> モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。 モニターを工場出荷時設定にリセットします。 モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、とぎれる問題がセルフテストモードでも現れるかどうか確かめます。
色が出ない	画像に色が無い	<ul style="list-style-type: none"> モニターのセルフテスト機能チェックを実行します。 モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。 ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。
色がおかしい	画像の色が良くない	<ul style="list-style-type: none"> 色設定OSDで異なる色プリセット設定を試します。色管理がオフの場合、色設定OSDのR/G/B値を調整します。 色設定OSDで、入力色形式をRGBまたはYPbPrに変更します。


静止画像を長時間モニターに映していたことによる画像の残像

静止画像の薄い影が画面上に表示される

- 電源管理機能を使用して、使用しないときはモニターを常に切るようにします（詳細については[電源管理モード](#)を参照してください）。
- 代わりに、動的に変化するスクリーンセーバーを使用して下さい。

製品固有問題

固有の症状	何が発生するか	可能な解決策
画面の画像が小さすぎる	画像は画面の中央にあるが、全表示エリアを占めていない。	<ul style="list-style-type: none">• モニターを工場出荷時設定にリセットします。
前面パネルのボタンを使用してモニターを調整できない	OSDが画面に表示されない	<ul style="list-style-type: none">• モニターの電源を切り、電源コードを抜き、差し直し、モニターの電源を入れます。• OSDメニューがロックされているか確認します。ロックされている場合、 キーを10秒間押し続け、ロックを解除します。メニューロックを参照ください。
ユーザーコントロールが押されると、入力信号なし	画像なし、LEDライトは白。「上」、「下」、「メニュー」キーを押すと、「入力信号なし」というメッセージが表示されません。	<ul style="list-style-type: none">• 信号ソースを確認します。マウスを動かすかキーボードのキーをどれか押して、コンピューターが省電源モードにないかを確認します。• 信号ケーブルが正しく接続されているか確認します。必要に応じて信号ケーブルを差し直します。• コンピューターまたはビデオプレイヤーをリセットします。
画像が全画面に表示されない	画像が画面の縦横すべてを使って表示されない	<ul style="list-style-type: none">• DVDの異なるビデオ形式（アスペクト比）のため、モニターは全画面表示しません。• ビルトイン診断を実行します。

 **注意：** HDMIモードを選択した場合、自動調整機能は利用できません。


[目次に戻る](#)

付録

DeLL™ S2240L/S2340Lモニターのユーザーガイド

- [安全上の注意](#)
- [FCC通知（米国のみ）およびその他規制情報](#)
- [DeLLに連絡](#)

危険：安全上の注意

 **危険：**この説明書で指定された以外の制御、調整、手順の使用は、感電、電気事故、機械的な事故に繋がる可能性があります。

安全上の注意については、製品情報ガイドを参照して下さい。

FCC通知（米国のみ）およびその他規制情報


FCC通知およびその他の規制情報については、規制コンプライアンスWebサイトwww.dell.com/regulatory_complianceを参照して下さい。

このデバイスはFCC規則のパート15に準拠しています。操作は次の2つの条件に従います。

- (1) このデバイスは有害な干渉を引き起こしません
 - (2) このデバイスは望ましくない操作を引き起こす可能性のある干渉を含め、受信する任意の干渉を受容する必要があります
-

DeLLに連絡

米国内のお客様は、**800-WWW-DELL (800-999-3355)**にお電話下さい。

 **注意：**有効なインターネット接続がない場合には、連絡情報は仕入送り状、荷造伝票、請求書、DeLL製品カタログに掲載されています。

DeLLでは複数のオンライン、電話によるサポートとサービスオプションを提供しています。国や製品によってサービスが利用できるかどうか異なります。また、一部のサービスはお住まいの地域では提供していないことがあります。販売、技術サービス、顧客サービスについてDeLLに連絡する場合は、下記にご連絡下さい。

1. support.dell.comを訪問。
2. ページの一番下の国/地域の選択ドロップダウンメニューから、お住まいの国または地域を確認します。
3. ページの左側にあるお問い合わせをクリック。

4. 適切なサービスまたはサポートリンクを必要に応じて選択。
 5. 都合の良いDellへの連絡方法を選択。
-

[目次に戻る](#)